

Global Network

グローバルネットワーク

Network

IEC

International Exchange Center



国際交流センターからのメッセージ

名古屋市立大学は、国際交流センターを中心として、国際競争力を高めるために留学生の受入や本学学生の派遣、海外の研究者との共同研究支援など国際化を推進しています。

いま、世界中を取り巻く環境が大きな転換点を迎えています。新型コロナウイルス感染症の蔓延により人々の行動は大きく制限される一方で、海外の学生とオンラインで気軽に交流できるという道が開けました。学生時代というかけがえのない期間に、世界に目を向け、今だからこそできる交流を積み重ねながら多様な価値観を身につけることは、その後の人生の大きな財産となるはずです。

まず、本学で学ぶ学生向けに、海外留学について考えるきっかけづくりや、国際交流に参加する機会の提供を行っています。協定校を中心とした海外の大学への派遣留学プログラム・研修に加え、国際機関などへのインターンシッププログラム、文部科学省官民協働留学支援制度「トビタテ! 留学JAPAN日本代表プログラム」への参加に関するサポートを行っています。

また、本学で学ぶ外国人留学生に対しては、日本での留学生生活がより充実したものになるように、留学生宿舍の運営、企業寮の紹介、奨学金手続き、地域との交流、日本語学習のサポート等を行っています。日本人学生と留学生の交流促進のため、留学生懇親会、昼休みに留学生の現地の言葉で楽しく懇談するTALK TIMEなどを開催しています。また、名古屋市内の小中学校の訪問、絵本読み聞かせ、餅つきなどを通して地域との交流の懸け橋にもなっています。

国際交流センターでは今後もさらにすべての学生・教職員に国際交流の輪が広がるようにサポートします。

目次

国際交流センターからのメッセージ/目次	2
名古屋市立大学 国際交流センターの紹介	3
留学に向けての準備	4
2022年度 留学説明会等スケジュール(予定)	5
名古屋市立大学 協定校留学・インターンシッププログラム	6,7
名古屋市立大学 国際交流協定校一覧	8
留学・インターンシップ体験談	9,10,11
留学費用について	12
トビタテ! 留学JAPAN・学内の留学サポート	13,14
外国語の各種資格検定	15
留学生へのサポート・留学生の地域や学生との交流	16,17
2021年度 国際交流センター活動報告	18
名古屋市立大学 国際学会発表支援事業	19

名古屋市立大学 国際交流センターの紹介

滝子キャンパス3号館1階にある国際交流センターは海外の大学や研究機関との交流を推進するため、教員の海外派遣や外国人研究者の受け入れを行うほか、海外の大学との学術交流協定の締結を促進しています。また様々な期間・内容の留学プログラムを実施し、学生の海外派遣も積極的に行っています。

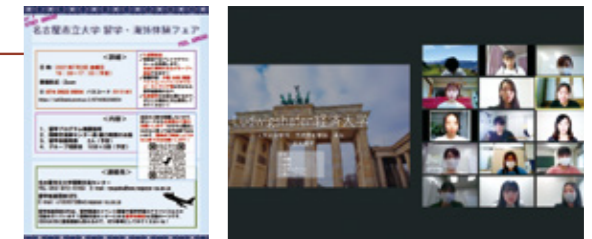
国際交流情報の発信

留学・奨学金情報や国際交流イベントの情報を内外の掲示板及び大学ウェブサイト(トップ>国際交流・留学)に掲出しています。また、国際交流を推進するために結成された本センター公式学生団体「NCU GO!」・「よいしょ」のイベントも発信しています。



留学相談

スタッフが協定校留学をはじめとする学生の海外留学の相談に応じています。国際交流センター主催で、毎年1回、留学フェアを開催しています。また、交換留学説明会や短期語学研修説明会を開催しています。



語学教材貸出・資料閲覧

英語教材のほか、中国語・フランス語・ドイツ語など第二外国語の教材も幅広く揃えており、貸し出しをしています。その他、週1回発行の英字新聞 The Japan Times Alphaも閲覧できます。



外国語 Talk Time

昼休みに交換留学生による「Talk Time」を実施しています。センターでは中国語、ドイツ語、韓国語トークタイムを実施しています。現在はオンラインで開催しています。



留学生交流

留学生と日本人学生が交流する機会として、留学生懇親会や留学生ウェルカムパーティ、日本文化体験等のイベントを行っています。現在はイベントによりオンラインに切り替えて行っています。



留学に向けての準備

留学について興味があれば、1年生の時から説明会へ参加したり、国際交流センターへ情報収集や相談に来てください。語学学習も早めに始めて留学に備えましょう。留学をしたい・留学後にこうなりたいという夢があるのであれば、実行に移しましょう。

留学のステップ図

〈留学前〉



〈留学後〉



留学時の単位について

留学前に各所属の国際交流担当の教員や指導教員、各学部事務室の教務担当窓口でよく相談するようにしてください。

在学留学

大学間・学部間協定に基づく留学で修得した授業科目の単位は、所定の基準による審査のうえ、本学の授業科目の単位として認定が可能です。ただし、認定基準は学部・研究科によって異なります。また、どのような授業科目を履修してもすべて認定されるということではありません。

休学留学

一部のプログラムでは例外的に留学期間中の休学が認められる場合があります。学期の全期間をとおして休学が認められた場合は、その学期にかかる本学授業料を納付する必要はありませんが、留学先で修得した単位は認定されません。

私費留学

留学期間中の在学状態(在学/休学)に関わらず、留学先で修得した単位は認定されません。

2022年度 留学説明会等スケジュール (予定)

※国際交流センターでは、留学説明会の実施や告知を行っています。説明会の日時や場所につきましては、国際交流センター掲示板や大学ホームページ内「国際交流・留学」ページ、学務情報システムなどでお知らせしますので、随時最新情報を確認してください。

	日程	実施内容	対象	応募締切	派遣期間	備考
前期	3月	2022年度国連食糧農業機関 (FAO) インターンシップ説明会	全学部・全研究科 (大学4年生以上が望ましい)		派遣期間は3ヶ月～ 派遣時期は派遣部署による(9月以降)	
	4月上旬	2022年度クィーンズ大学BISC (国際学習センター) 派遣留学説明会	経済学部・人文社会学部2～4年生 ※留学時には1年以上本学に在籍していること	夏学期:5月中旬 秋学期:6月下旬	夏学期:6月～7月 秋学期:9月～12月	
	4月上旬	2022年度パリ第13大学交換留学 募集開始	人文社会学部2年生以上 及び人間文化研究科	4月中旬	2022年9月～2023年8月(1年間)	
	4月中旬	2022年度夏季短期研修説明会・ 募集開始(全学募集のプログラム)	全学部	4月中旬 ～6月中旬 プログラムにより異なる	2022年8月上旬～8月下旬(3週間程度)	
	4月中旬	2022年度ニューサウスウェールズ 大学 (UNSW) 交換留学説明会	経済学部・人文社会学部2年生以上 及び経済学研究科・人間文化研究科	6月下旬	2023年2月中旬～11月(9ヶ月)	
	4月中旬～下旬	2022年度南カリフォルニア大学 (USC) 臨床薬学研修説明会	薬学部5年生以上及び薬学研究科	研修説明会時に提示	7月下旬～8月上旬(2週間)	
	4月中旬	2022年度中国短期語学研修 説明会	全学部	5月下旬	8月中旬～下旬	状況により、後期(2月)に延期 又は中止することがあります。
	4月中旬～5月中旬	2022年度/バレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラム	経済学部・人文社会学部 経済学研究科・人間文化研究科	説明会時に提示	2023年2月～8月(約6ヶ月)	全国で選考
	6月上旬	2022年度/バックネル大学 日本語ティーチング・アシスタント (TA) 奨学生制度説明会	人文社会学部国際文化学科	10月下旬	2022年8月中旬～2023年5月中旬 (9ヶ月)	
	7月上旬	名市大生のための留学フェア	全学部・全研究科			場所:談話室(予定)
	8月中旬	2022年度交換留学募集開始	全学部・全研究科	9月中旬 ～10月上旬	2023年2月または4月 (半年もしくは1年間)	掲示・WEB・学務情報等による案内
	後期	10月	2023年度ニューサウスウェールズ 大学 (UNSW) 選択制臨床実習募集	医学部4年生(派遣時は5～6年生)	選考時期:1～2月	2023年11月下旬～2024年9月下旬 (4週間) 予定
10月上旬～中旬		2023年度/バレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラム	経済学部・人文社会学部 経済学研究科・人間文化研究科	説明会時に提示	2023年8月～2024年1月(6ヶ月)	全国で選考
10月中旬		2023年度パリ第13大学交換留学 説明会	人文社会学部2年生以上 及び人間文化研究科		2023年9月～2024年8月(1年間)	
10月		2022年度ニューサウスウェールズ 大学付属語学学校 (UNSWIL) 短期研修(春期) 説明会	全学部	12月上旬	2023年2月～(5週間)	
	2月中旬	2023年度交換留学プログラム 説明会・募集開始 (全学募集のプログラム)	全学部・全研究科	3月下旬 ～4月中旬 (留学プログラム による)	秋派遣:2023年8月または9月出発 春派遣:2024年2月または3月出発 (半年もしくは1年間)	

名古屋市立大学 協定校留学・インターンシッププログラム

全学募集のプログラム

詳しくはP13を
チェック!

	プログラム名	国名・地域名	派遣期間	派遣人数	応募要件等	備考	奨学金
交換留学	ハルリム大学 交換留学	韓国	・半年 ・1年間	2名	現地の学生と共に受講するのに十分な韓国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	南ソウル大学 交換留学	韓国	・半年 ・1年間	3名	現地の学生と共に受講するのに十分な韓国語能力を有すること	※	○
	忠南大学 交換留学	韓国	・半年 ・1年間	4名	現地の学生と共に受講するのに十分な韓国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	チュンアン大学 交換留学	韓国	・半年 ・1年間	2名	現地の学生と共に受講するのに十分な韓国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	中央民族大学 交換留学	中国	・半年 ・1年間	3名	一定以上の中国語能力を有すること	※	○
	文藻外語大学 交換留学	台湾	・半年 ・1年間	3名	一定以上の中国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	ルートヴィクスハーフェン 経済大学 交換留学	ドイツ	・半年 ・1年間	3名	現地で生活するのに十分な英語能力を有すること	※	○
	ライプツィヒ応用科学大学 交換留学	ドイツ	・半年 ・1年間	4名	現地の学生と共に受講するのに十分なドイツ語能力、または英語能力を有すること	※	○
短期研修・実習	貿易大学 交換留学	ベトナム	・半年 ・1年間	3名	現地の学生と共に受講するのに十分なベトナム語能力、または英語能力を有すること	※	○
	プリンスオブ ソングラー大学 交換留学	タイ	・半年 ・1年間	4名	現地の学生と共に受講するのに十分なタイ語能力、または英語能力を有すること	※	○
	ニューサウスウェールズ 大学付属語学学校 (UNSWIL)短期研修	オーストラリア	5週間 夏期:8月上旬～ 春期:2月上旬～	制限なし	学部生に限る	※	×
	ルートヴィクス ハーフェン経済大学 サマースクール研修	ドイツ	3週間(8月)	10名程度 ただし先方の 選考あり	学部生に限る ある程度の英語能力を有する 学生	※	○
	中国短期語学研修	台湾	2週間 (9月または 3月上旬～中旬)	5名～10名 程度	原則として、 中国語を履修していること、 または、履修した経験があること	原則として 単位認定有 隔年で実施	×
	フランス語短期研修	フランス	3週間(2月)	最大20名 程度	原則として、 フランス語を履修していること、 または、履修した経験があること	原則として 単位認定有 隔年で実施	×
	ミシガン州立大学 短期研修	アメリカ	4週間 (8月中旬 ～9月中旬)	20名程度	ある程度の英語能力を有する 学生	※	○
	サント・トマス大学 短期研修	フィリピン	4週間	4～20名	学部生に限る	単位認定なし	○
インターンシップ	ジャウメI世大学 短期研修	スペイン	4週間	～30名	ある程度の英語能力を有する 学生	※	○
	国連食糧農業機関 (FAO) インターンシップ	全世界の FAOオフィス	3ヶ月～	若干名	国際機関での業務遂行に十分な 英語コミュニケーション・調整能力 を有する者。 TOEIC850点以上相当を有する者。	学部4年生 以上が望ましい。 単位認定なし	○

※単位認定は所属する学部・研究科の定める手続きに従う

各学部・各研究科募集のプログラム

	派遣対象学部・学科	国名・地域名	プログラム名	派遣期間	派遣人数	応募要件等	備考	奨学金
交換留学	経済学部・人文社会学部 (2年生以上) 経済学研究科 人間文化研究科	オーストラリア	ニューサウス ウェールズ大学 (UNSW) 交換留学	9ヶ月間 (2月下旬～11月)	2名	TOEFL iBT90、または IELTS6.5を有する者。	原則として 単位認定有	○
	人文社会学部(2年生以上) 人間文化研究科	フランス	パリ第13大学 交換留学	1年間 (9月～翌年8月)	1～2名	応募時にフランス語力テスト (TCF)の得点が300点以上であること、 または最近2年以内に受験したDELTA でB1以上であることを提示できる者	原則として 単位認定有	○
	芸術工学部・ 芸術工学研究科	イタリア	トリノ工科大学 交換留学	・半年 ・1年間 (現地大学の春学期 もしくは秋学期)	5名程度	TOEFL iBT72、またはIELTS5.5を 有する者が望ましい。	原則として 単位認定有	○
派遣留学	経済学部・人文社会学部 (2～4年生)	イギリス	クイーンズ BISC (国際学習センター) 派遣留学	夏学期: 6月中旬～7月中旬 秋学期: 9月上旬～12月中旬	10名程度	TOEFL iBT80、IELTS6.5、 TOEIC700点を有する者	原則として 単位認定有	×
	人文社会学部 国際文化学科 2年生以上	アメリカ	バックネル大学日本語 ティーチング・アシスタント (TA)奨学生制度	9ヶ月間 (8月上旬・下旬 ～翌年5月中旬)	1～2名	TOEFL iBT100以上が望ましい	単位認定なし	×
短期研修・実習	医学部4年生 (派遣時は5～6年生)	オーストラリア	ニューサウスウェールズ 大学 (UNSW) 選択制臨床実習	4週間 (11月下旬 ～翌年9月下旬)	4名	書類審査、面接にて選考	医学部6年生の 臨床実習・学外病院 (選択制)の選択 4週間と同等のもの と認める。	○
	薬学部5年生以上・ 薬学研究科	アメリカ	南カリフォルニア大学 (USC) 臨床薬学研修	2週間 (7月下旬 ～8月上旬)	5～10名	応募者多数の場合は、 TOEIC等の成績により選考します。	原則として 単位認定有	○
	看護学部2～4年生	韓国	ハルリム大学短期 看護研修	1週間(9月前半)	4～5名	海外での看護、教育、 医療事情を学ぶ意欲があること	隔年で実施	○
	看護学部2～4年生	東ティモール	パーツ大学 短期地域保健実習	1週間(3月後半)	2～3名	海外での保健事情、 社会事情を学ぶ意欲があること	隔年で実施	○
インターンシップ	経済学部・人文社会学部 経済学研究科・ 人間文化研究科	アメリカ	パレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラム	約6ヶ月間 (8月～翌年1月) (2月～8月)	選考に よる	・プログラム開始時において 第1学年の課程を終えていること ・TOEIC600点以上またはその他のテスト で相応のテストスコアを有する者	全国で選考 単位認定は所属する 学部・研究科の 定める手続きに従う	×

留学のタイプ

交換留学

本学と協定締結校の双方が相互に学生を交換し合う制度です。留学先大学での学費が免除される上、各学部・研究科の単位認定基準に基づき、留学先大学で修得した単位が本学で修得した単位として認定されます。

派遣留学

本学から協定締結校に学生を派遣する制度です。派遣学生は、学内選考により決定します。プログラムにより、派遣期間、学費免除の有無、応募資格等が異なります。

短期研修・実習

2週間～1ヶ月程度現地で外国語を集中的に勉強する語学研修や、病院臨床実習などがあります。短期間なので事前にはっきりと準備をしておくことで満足の結果が得られるでしょう。

インターンシップ

本学には国連機関やディズニーワールドで働くプログラムがあります。海外での就労経験を積むことで、留学とはまた違った国際感覚を身に付けることが出来ます。

「NCU名古屋国際PR特派員」について

名古屋観光コンベンションビューローから認定を受けた学生が海外留学先で名古屋の魅力PRを行います。交換留学する学生は原則全員登録となります。

名古屋市立大学 国際交流協定校一覧

大学間交流協定 51大学

学部間交流協定 19大学


2022年1月末現在

大学間・学部間交流協定		
オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学 ボンド大学	The University of New South Wales Bond University [医学研究科・医学部]
アメリカ	南カリフォルニア大学	The University of Southern California
	ウィチタ州立大学	Wichita State University
	メリーランド芸術大学	Maryland Institute College of Art (MICA) [芸術工学部]
	ミシガン大学	University of Michigan [薬学部]
	ミシガン州立大学 スタジオスクール	Michigan State University Studio Institute Global
カナダ	ウェスタン大学	University of Western Ontario
	カルガリー大学	University of Calgary
イタリア	トリノ工科大学	Politecnico di Torino
	パドヴァ大学 ヴェローナ大学	Università degli Studi di Padova University of Verona
フランス	パリ第13大学	Université Paris Nord 13
	サンティエヌヌ大学 アート・デザイン学校	Saint-Étienne Higher School of Art and Design (ESADSE)
	モンペリエ・ポール・ヴァレリー大学	Université Paul-Valéry Montpellier 3
ドイツ	ランス・シャンパーニュ・アルデンヌ大学	Université de Reims Champagne-Ardenne
	ライプツィヒ応用科学大学	Hochschule für Technik, Wirtschaft und Kultur Leipzig
	ルートヴィクスハーフェン経済大学	Ludwigshafen University of Applied Sciences
ハンガリー	ハレ・ウィッテンベルク・マルティン・ルター大学	Martin-Luther-University-Halle Wittenberg [人文社会学部]
ペーチ大学	University of Pécs	
スペイン	マドリード工科大学	Universidad Politécnica de Madrid
	バレンシア大学	Universidad de Valencia
イギリス	ジャウメI世大学	Universitat Jaume I
	ノッティンガム大学	University of Nottingham [芸術工学部]
スイス	西スイス応用科学技術大学	University of Applied Sciences and Arts Western Switzerland [芸術工学部]
ルーマニア	ブカレスト工科大学	University Politehnica of Bucharest [芸術工学部]
ベルギー	ルカスクールオブアーツ	LUCA School of Arts [芸術工学部]
ポーランド	ヴロツワフ美術大学	The Eugeniusz Geppert Academy of Art and Design in Wrocław [芸術工学部]
中国	南京医科大学	Nanjing Medical University
	瀋陽医学院	Shenyang Medical College
	中央民族大学	Minzu University of China
	瀋陽薬科大学	Shenyang Pharmaceutical University
	黒竜江中医学大学	Heilongjiang University of Chinese Medicine
	常州大学	Wenzao Ursuline University of Languages
	天津中医学大学	Tianjin University of Traditional Chinese
	中国社会科学院日本研究所	Institute of Japanese Studies, Chinese Academy of Social Sciences [経済学部]
	中国薬科大学	China Pharmaceutical University
	中国東北林業大学	Northeast Forestry University
台湾	文藻外語大学	Wenzao Ursuline University of Languages
	台北医学大学	Taipei Medical University
香港	国立成功大学	National Cheng Kung University [医学部]
	香港浸会大学 香港大学	Hong Kong Baptist University The University of Hong Kong [薬学部]
韓国	ハルリム大学	Hallym University
	南ソウル大学	Namseoul University
	忠南大学	Chungnam National University
	檀国大学	Dankook University [芸術工学部]
	梨花女子大学薬学大学	Ewha Womans University [薬学部]
フィリピン	漢陽大学	Han Yang University [医学部]
	チュンアン(中央)大学	Chung-ang University
	サント・トーマス大学	University of Santo Tomas
タイ	デ・ラサール大学	De La Salle University, The Philippines [人間文化研究科]
	フィリピン大学マニラ校	University of the Philippines Manila
マレーシア	タマサート大学	Thammasat University
	プリンスオブソクラー大学	Prince of Songkla University
ベトナム	タマサート大学・チュラボン国際医学部	Thammasat University, Chulabhorn International College of Medicine [医学部]
	コンケン大学	Khon Kaen University [医学部]
モンゴル	マレーシア国民大学	Universiti Kebangsaan Malaysia
	管理科学大学	Management and Science University
アラブ首長国連邦	ベトナム国立大学ホーチミン校	University of Science-Vietnam National University-Ho Chi Minh City
トルコ	貿易大学	Foreign Trade University
インドネシア	国立モンゴル医科大学	Mongolian National University of Medical Sciences
	ハサヌディン大学	Universitas Hasanuddin
東ティモール	シャルジャ大学	University of Sharjah
	ブラウイジャヤ大学	Universitas Brawijaya
ウズベキスタン	パーツ大学	Universidade de Paz
	アクファ大学	Akfa University
	タシケント医学アカデミー	Tashkent Medical Academy

スタディアブロードプログラム		
アメリカ	バックネル大学	Bucknell University
イギリス	クィーンズ大学BISC(国際学習センター)	Queen's University (The Bader International Study Centre)

インターンシッププログラム		
全世界のFAOオフィス	国連食糧農業機関(FAO)	Food and Agriculture Organization of the United Nations
アメリカ	バレンシア(ディズニー)国際レジャープログラム	Valencia College

留学・インターンシップ体験談

交換留学 ×  ドイツ | ルートヴィクスハーフェン経済大学

ドイツでの留学生活は想像以上に多くのことを経験する機会を与えてくれました。現地の大学の授業では、積極的に質問をする生徒が多く、刺激を受けることが多かったです。私は、経済やEUについての授業、ドイツ語の授業などを取りました。授業では、学術的な単語が使用され、理解に時間を要するときや、思うように自分の意見を言えなくて悔しい思いをすることもありますが、どれも自分を成長させてくれた経験です。ドイツ人や様々な国から来ている留学生との交流は、それぞれの国の文化を知れてとても新鮮でした。また、日本各地の大学からこの大学に留学している日本人の学生は、関心のあることに一生懸命に取り組む人たちが多く、彼らから刺激を受けることもあり、とても良い出会いでした。この留学を通して、多くの人とのお会いや普段できないような経験が私の視野を広げ、考え方を柔軟にしてくれたと思います。それと同時に、一人で行けることの範囲が広がり、自信にもなっていると感じています。



人文社会学部・国際文化学科

小坂 菜緒

派遣期間: 2019年9月~2020年2月(5ヶ月間)



経済学部・マネジメントシステム学科

大原 優輝

派遣期間: 2019年8月~2020年1月(5ヶ月間)

交換留学 ×  ベトナム | 貿易大学

「人生観を変えたい」私はその一心で留学を決意し、留学先として発展途上のベトナムを選択しました。ベトナムでの生活は驚きの連続で、刺激的な毎日を過ごすことができました。大学では、国際経営やベトナム語について学習しました。授業は1限が6時45分からスタートし、1コマ2時間25分ととても長いですが、グループワークが多く、時間はあっという間に過ぎました。授業後には、友人とご飯を食べに行ったり、大学の日本語学部で授業のアシスタントティーチャーをしていました。土日には近隣諸国であるタイやミャンマー、シンガポールに旅行に行き、東南アジアの現状を自分の目で確認することができました。苦しい時期もありましたが、私は、この半年間のベトナム留学で自分に自信ができました。また、チャレンジ精神を持つことができたという点で、私の人生を変えた貴重な時間であったと感じています。



経済学部・マネジメントシステム学科

村上 実野

派遣期間: 2019年9月~2020年7月
(留学期間は11ヶ月間、コロナウイルスにより、2月からはオンライン)

交換留学 ×  中国 | 中央民族大学

私は大学2年時、台湾の文藻外語大学に半年の交換留学をしました。そこで得た中国語力を活かして、今回は北京留学にて、唯一の留学生として現地の学生に交じって学ぶ事に注力しました。留学当初、語学力の不足もあり、クラスに馴染めていませんでした。原因は一人で勉強に取り組み、周囲との交流が無い事だと考えました。そして、語学力向上と交流増加の為、中国全土で募集された300人規模のアフレコ大会に参加しました。大会に出場するにあたり、現地の学生にフィードバックを頼み毎日練習に励んだ結果、目的である、語学力向上と交流機会の創出により友人ができました。更に、新たに培った「人に働きかける力」を活かして、旧正月にクラスメイトの実家に行かせてもらえる程、クラスに馴染む事が出来ました。これら行いが評価され、大学から留学生約200人の中で、最優秀賞を頂きました。このような経験をし、私は今、将来中国語を使って仕事ができる環境にいたいと思っています。

交換留学 ×  韓国 | 南ソウル大学

南ソウル大学に留学して4ヶ月が経ちました。毎日が初めての連続で大変なこともありましたが、たくさんの人に助けってもらいながら、今日まで楽しく過ごしています。友達は家族のように僕のことを心配して、困った時にはいつも助けてくれました。

授業は英語と韓国語があり、自由に選ぶことができます。僕は英語と韓国語の授業をそれぞれ3つずつ履修しました。エッセイや課題は大変ですが、授業を通して力がついたら実感できるほど成長しました。クラスでピクニックをしてピザを食べたり、試験が終わるとバイキングに行ったりしました。素敵な先生に恵まれたと思います。

南ソウル大学は留学生が多く、授業や寮生活の中で多国籍の友達と仲良くなりました。日本語学科もあるので、韓国語を教えてもらったり、逆に日本語を教えたりしながら楽しく勉強ができました。

留学を通して出会った人や経験はかけがえのない宝物です。関わった全ての人に感謝しています。



人文社会学部・国際文化学科

井上 聖大

派遣期間：2019年8月～12月(4ヶ月間)

短期研修実習 ×  ドイツ | ルートヴィクスハーフェン経済大学 サマースクール(オンライン)

私は、英語でドイツ語を学びながら、EUの歴史と現在の状況について知りたいと思い、本プログラムに参加しました。

これまで、日本語でもドイツ語を学んだことがなかったため、参加する前は不安に感じていましたが、参加してみると初學者も多く、楽しくドイツ語に触れることができました。また、ブレイクアウトセッション機能などの活用により、他の留学生と関わる機会も多く、オンライン留学でありながら、実際に現地で留学しているような体験をすることができました。

短期間ではありますが、英語に触れる機会や、ドイツ視点のEUの経済状況を知ることができる貴重な体験だと思います。今後、対面での留学の参加を検討している方は、一度オンラインで参加して、英語で学ぶことの難しさや楽しさを体験してみたいと思います。



人文社会学部・国際文化学科

井上 恵美里

参加期間：2021年8月9日～14日(5日間)



短期研修実習 ×  オーストラリア | ニューサウスウェールズ大学 附属語学学校

このプログラムの1番の魅力はホームステイでの滞在だと思います。この研修は短期間ですがホストファミリーと一緒に過ごすことで英語を使う時間が増え、現地の人の価値観を自然に知ることができます。行く前はとても緊張しましたが暖かく迎え入れてくれたホストファミリーのおかげで安心して充実した時間を過ごせました。特に私は、毎晩夕食の時間にホストマザーとたくさんお話をすることがお気に入りです。印象に残っています。

授業は学生の英語のレベルに合わせて少人数でクラス分けされ、学生が発言する機会や話し合う時間が多くて新鮮でした。授業内でグループプレゼンテーションやお出かけもするのでいろんな国から来た留学生たちとの仲も深まります。アットホームな温かい雰囲気です。

英語を使えばどの国の人も感覚が通じて会話をすることができることにとても驚きました。このプログラムを通じて共通語としての英語のすばらしさを感じました。

経済学部・マネジメントシステム学科

伊藤 杏実


派遣期間：2019年8月～9月(4週間)



人文社会学部・国際文化学科

相原 光志

派遣期間：2019年8月～2020年5月(9ヶ月間)

派遣留学 ×  アメリカ | バックネル大学 日本語ティーチングアシスタント(TA)奨学生制度

アメリカでの8ヶ月間と遠隔での1ヶ月間は、半年以上経った今でも毎日思い出すほどかけがえのない経験でした。

留学当初は本場の英語に慣れておらず、授業についていくのが大変でした。毎回の大量のリーディングの課題に夜遅くまで取り組み、授業中にわからなかったことは授業直後やオフィスの時間をを使って教授に何度も質問をすることで、授業に必死に食らいついていました。その結果、英語力は格段に向上し、また、最終課題で3000語のレポートを書き切ったことが、今の自信にも繋がっています。

また、他国の留学生と一緒に生活をしており、その仲間たちと家族のように過ごしていたこともかけがえのない思い出です。一緒にパーティーをしたり、旅行に行ったりもしました。今でも連絡を取り合うほどの仲です。彼女らとの生活は、毎日に彩りを与えてくれました。

アメリカで得た経験、出会いによる圧倒的な成長を感じています。皆さんも少しでも興味があれば留学に挑戦してみてください。

短期研修実習 ×  韓国 | ハルリム大学

ハルリム大学では、看護学部の学生が受けている講義を聴いたり、病院の見学をして、大学のプログラムや、看護体制について、日本との違いを学ぶことができました。韓国では、授業を英語で行うため、学生の英会話のレベルが非常に高く、また授業にとても熱心で積極的だったので、刺激を受けることができました。

滞在期間中、毎日パティがいてくれたので、とても安心して過ごすことが出来ました。看護の事以外にも、パティ達は食文化や学生生活なども教えてくれました。このプログラムでは同じ年代の韓国の学生と食事をしたり、出掛けたりなどをして仲良くなったことで、お互いの文化を教え合う楽しさもとても魅力的だと思います。

とても短期間でしたが、日本の看護を考える濃い時間を過ごせました。ありがとうございました。



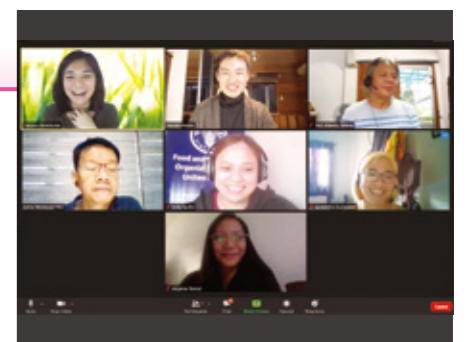
看護学部・看護学科

浅井 花歩

派遣期間：2019年9月1日～9月8日(1週間)

インターンシップ ×  フィリピン | 国連食糧農業機関(FAO)

みなさん、こんにちは!名古屋市立大学の本多晴登と申します。私は、小さい頃から鳥が大好きです。鳥の住む場所を守りたいと思い、環境問題について学び始めました。その中で、農業が環境に大きな負荷を与えていることを知り、持続可能な農業の発展に携わりたいと思っています。そんなわけで!名古屋市立大学が行っているこのプログラムに参加をさせていただき、将来の選択肢を広げることができましたので、皆様にもぜひ私の体験をお聞きしていただきたいです。大学では、環境問題のほかにも、データ分析に力を入れていた私は、インターンシップでもデータを用いたお仕事をさせていただきました。必要なデータの収集や、様々なフォーマットのデータを統一してデータベースにまとめるといったことを主にしました。一緒にお仕事をして下さった現地の方々も皆、優しく、フレンドリーです。そのおかげで、新型コロナウイルス流行のため、日本からリモートでのインターンシップとなりましたが、スムーズなコミュニケーションを取ることができました。インターンシップを通して、主にデータ分析の専門性を高める必要性を感じました。大学で学んだことを実際に当てはめて活用しようとする中で、自分に足りない部分が見つかります。私は、今後、農業経済学の修士課程へと進みます。この経験を基盤に持続可能な環境に優しい農業の発展に貢献できたら幸いです。



経済学部・公共政策学科

本多 晴登

派遣期間：2020年12月～2021年3月(4ヶ月間)

留学費用について

※プログラム代などの変動などもあるため、下記金額はあくまでも参考例です。また航空運賃等も季節により異なるため、変動いたします。

例1

ルートヴィクスハーフェン経済大学 交換留学(期間:1年)

- ◆ 渡航費:15万円 ◆ 保険代:20万円(保険加入がビザ取得の条件となっているため)
- ◆ 生活費:40~60万円(生活スタイルにより異なります) ◆ 学生寮:40~50万円(学生寮やルームシェア等)

例2

ルートヴィクスハーフェン経済大学 サマースクール研修(期間:3週間)

- ◆ プログラム料金(寮費・授業料・その他参加費等):20万円 ◆ 渡航費:20万円
- ◆ 諸雑費(海外旅行保険等):5万円

例3

ニューサウスウェールズ大学附属語学学校 短期研修(期間:5週間)

- ◆ プログラム費用(旅行会社への支払い):65万円 ※授業料・ホームステイ代・渡航費含む
- ◆ 諸雑費(海外旅行保険等)

例4

ハルリム大学交換留学(期間:4ヶ月半)

- ◆ 渡航費:5万円 ◆ 生活費:10万円+余暇費用 ◆ 寮費:7万円(+6千円で布団リースあり)
- ◆ 保険:5万円強

例5

文藻外語大学交換留学(期間:4ヶ月半)

- ◆ 渡航費:8万円 ◆ 生活費:15万円+余暇費用
- ◆ 寮費:学生寮の場合は4万円/半年、学外の1人部屋の場合は10万円/4ヶ月半
- ◆ 保険:4万円強/5ヶ月

例6

クイーンズBISC(国際学習センター)派遣留学(期間:3カ月)

- ◆ 渡航費
 - ◆ 授業料:170万円(学費に宿泊費・食費・スクールトリップ代含む)
- ※TOEICスコア基準を満たす場合、クイーンズBISCの奨学金60万円を受給できる

留学に関心のある方は、ぜひ交換留学プログラム説明会や名市大生のための留学フェアにご参加ください。実際に留学した学生の話の直接聞くことができるので、とても参考になると思います。

トビタテ! 留学JAPAN

官民協働海外留学支援制度「トビタテ! 留学JAPAN」日本代表プログラムは、2014年からスタートした文部科学省による留学促進キャンペーンのひとつで、意欲と能力のある全ての学生を支援するために創られた海外留学支援制度です。約150社の支援企業・団体によるサポートをはじめとし、産官学が一体となって「オールジャパン」で、世界で活躍できる人材を育成するプログラムで、2020年までの7年間で海外留学数を倍増する計画です。新型コロナウイルス感染症の影響で2020年の事業が2021年まで延長されました。2022年度以降のプログラムは、まだ決定していません。

留学プログラムの情報については随時名古屋市立大学ウェブサイトへ掲載されますので、適宜ご確認ください。

名古屋市立大学トップ>国際交流・留学>在学生の方へ>留学の種類>現在募集中のプログラム



参考:2020年度 募集内容

募集回数:年2回

募集時期:例年7月頃~9月頃、12月頃~2月頃

募集説明会:学内での説明会も募集時期にあわせて実施します。

日本スタディ・アブロード・ファンデーション(JSAF)パートナー校の割引

本学は、JSAFのパートナー校です。本学在籍の学生はJSAFプログラムに参加する際、JSAFパートナー校奨学金が適用されます。さらに成績(GPA)が一定基準を満たす場合には成績優秀者奨学金が追加適用となります。 ※詳細については、JSAFのHPをご覧ください。

学内の留学サポート

奨学金(渡航費)

大学間交流協定または、学部間協定に基づき、協定先大学へ派遣される学生は、名古屋市立大学後援会より奨学金を受け取ることができます。奨学金は学生が負担する渡航費にあてられます。

※この奨学金は、大学学部及び大学院研究科ごとに在学中1回のみ受け取ることができます。

外国語 Talk Time

外国語トークタイムでは、留学生とお昼ご飯を食べながら外国語で会話を楽しむことができます。学部や学年が違う学生とも親しくなることもでき、学内で国際交流ができる大変良い機会です。興味のある方は、ぜひご参加ください。通常は国際交流センターで開催していますが、2020年度からはzoomを使ったオンライン形式で行っています。詳細は学務情報等で案内しています。

中国語 Talk Time

開催曜日:毎週火曜日(12時20分~12時50分)



ドイツ語 Talk Time

開催曜日:毎週水曜日(12時20分~12時50分)



韓国語 Talk Time

開催曜日:毎週金曜日(12時20分~12時50分)



語学学習

国際交流センターでは、パソコン、スマートフォンやタブレットで学べるe-ラーニングによる語学学習の提供や語学教材の貸出・閲覧等を行っています。

e-ラーニングによる英語学習

学部生は目的とレベルに応じて、1コースを受講開始月から1年間受講できます。年2回の募集で、前期は3月1日～3月15日(4月1日より受講開始)、後期は9月1日～9月15日(10月1日より受講開始)です。最終学年の学生が後期に申し込んだ場合は、受講期間が半年となります。

CEFR-レベル TOEIC®L&Rテスト	Pre A1	400	A1.2	500	A2.1	600	B1.2	700～
	入門		初級		中級		上級	
総合英語トレーニング初級コース	■							
総合英語トレーニング中級コース			■					
総合英語トレーニング上級コース					■			
TOEIC®L&Rテスト 500・600・730点突破コース (スコアに応じて3コース)	■ 500点対策		■ 600点対策		■ 730点対策			
TOEFL ITP®テスト攻略コース	■							
基礎からの英文法トレーニングコース	■							
医学・医療英語コース	■							
PowerWords Hybrid コース	■ Level 01	■ Level 02	■ Level 03	■ Level 04	■ Level 05	■ Level 06		
英単語パワーアップコース TOEIC® テスト編	■ 初級			■ 中級		■ 上級		
英単語パワーアップコース TOEFL®テスト編	■							
英単語パワーアップコース 理工編	■							
英単語パワーアップコース 医学・医療編	■							

株式会社アルクの資料より抜粋

ぜひ
活用を

資格取得支援制度

自主的な学習活動を促すため、資格試験(本学が定めた資格)に合格した学生に、受験料の全額を補助する制度です。

＜語学関連補助対象資格＞ TOEIC650点以上・TOEFL iBT69点以上・実用英語技能検定準1級及び1級・IELTS(レベル6以上)

同一資格についての申請は在学期間を通じて1回限りです。

資格取得支援制度 大学HPリンク 名古屋市立大学トップ>キャリア・就職>免許・資格取得>資格取得支援制度

英語自主学习センター(SALC)

サルク: Self-Access Learning Center

SALCは学生一人ひとりが自主的に英語を学ぶためのスペースとして開設されています。

開催場所: 滝子キャンパス2号館 309教室 開催時間: 12時15分～17時(授業開催日のみ)

※コロナウイルス感染防止のため、現在はオンラインで実施中。

予約方法等は以下のページの「(3) WELCOME TO INDIVIDUAL ONLINE CONSULTATIONS」を確認してください。

URL: <http://www.hum.nagoya-cu.ac.jp/~language-center/index.html>

対面で実施される場合、日程については大学HP内「英語自主学习センター(SALC)」のページを確認してください。

URL: <https://www.nagoya-cu.ac.jp/education/guide/support/salc/>

外国語の各種資格検定

留学にあたっては、語学要件が課されるなど一定の語学力が必要になるケースがほとんどです。例えば交換留学の場合、英語圏については出願時にほとんどの大学でTOEFLやIELTSのスコアが必要になります。また、初修外国語圏であれば、その国の言語をできるだけ学習しておくことが重要になります。計画的な外国語学習に努めましょう。

TOEIC

英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストです。ListeningとReadingの2つのセクションで構成されており、10点から990点までのスコアで評価されます。企業における活用(新入社員の英語能力測定や昇進・昇格の要件)や学校における活用(授業の効果測定やプレースメント)等において幅広く使用されています。試験は年間10回実施されます。

IELTS

海外留学や研修のために英語力を証明する必要のある方やイギリス、オーストラリア、カナダなどへの海外移住申請に最適なテストです。Listening, Reading, Writing, Speakingの4つの分野がスコアで示されます。試験は月2～3回程度実施されます。

漢語水平考試 (HSK)

中国政府が公認する中国語検定で、世界共通基準の資格です。就職・昇進、留学、自己学習など様々なシーンで活用できます。初級レベルの1級から上級レベルの6級まで、細かく6段階に級分けされています。各試験の結果は、聞き取り・読解・記述のそれぞれの分野別にスコア点数で表記され、詳細な中国語能力を把握できます。試験は年6回程度実施されます。中央民族大学交換留学を希望する学生は、受験することが望ましいです。

ドイツ語技能検定試験

ドイツ語学習者の実力をはかる日本で唯一のドイツ語の検定試験です。1級から5級まであり、準1級と1級は2次試験があり、発音とイントネーション・文章構成能力・描写能力・コミュニケーション能力などが審査対象となります。試験は年2回(夏と冬)に実施されます。ルートヴィクスハーフェン経済大学交換留学を希望する学生は、受験することが望ましいです。

TOEFL iBT

大学レベルの英語を使用および理解する能力を測定します。さらに、Listening、Reading、Speaking、Writingの各スキルを組み合わせ、学術的な課題を遂行する能力も評価します。英語能力の習熟度を判断する目的で、Higher Education機関に留学予定の学生や奨学金や証書授与の候補者などを対象にしています。試験は年間50回以上実施されます。ニューサウスウェールズ大学交換留学を検討中の学生は、応募時に得点を提示する必要があります。

英検

世界各国の教育機関で海外留学時語学力証明資格に認定されています。試験問題は、Listening, Reading, Writing, Speakingのバランスを重視し英検は学習レベルに応じて7つの級を設定しています。筆記、リスニング、スピーキングのテストがあります。試験は合否で判定されます。試験は年3回実施されます。

韓国語能力試験 (TOPIK)

韓国語能力試験は、大韓民国政府(教育省)が認定・実施する唯一の韓国語(ハングル)試験です。2006年度から試験問題が、従来の1～6級の6種類より初級・中級・上級の3種類へと絞り込まれ、成績に応じて振り分けられるシステムに変わりました。試験は年2回(春と秋)に実施されます。ハルリム大学・南ソウル大学交換留学を希望する学生は、受験することが望ましいです。

フランス語学試験 (DELFLDALF)

DELFLDALFはフランス語能力を測る試験で、フランス国民教育省が認定した唯一の公式フランス語資格です。レベルはDELFLDALFがA1 A2 B1 B2の4レベル、DALFLDALFがC1 C2の2レベルに分かれています。試験は年2回(春と秋)に実施されます。パリ13大学交換留学を希望する学生は受験が必要です。

留学生へのサポート

チューター(外国人留学生特別指導員)制度

チューターとは、本学の留学生を勉強面や生活面でサポートする学生のことです。通常留学生は本学在学中、1人のチューターとペアを組むことになります。授業内容の指導・助言、学外では日常生活での諸手続きのサポート(例:区役所での手続き、携帯電話契約時のアドバイス、公共図書館の利用手続きなど)をわかりやすく説明することもチューターの仕事になります。来日する留学生の入学日や人数に応じてですが、12月(前期チューター)と6月(後期チューター)に国際交流センターが募集を行っています。



課外日本語講座

国際交流センターでは、留学生向けの課外日本語講座を開講しています。開催時期は、前期の4月～5月の計8日間、後期の集中講座として9月に4日間、後期の11月に計8日間となっています。研究生を含む外国人留学生ならどなたでも受講でき、受講料は無料です。募集については、大学の掲示板やホームページ「国際交流・留学」または学務情報システム等を確認してください。申し込みは国際交流センターで受け付けています。

名古屋市立大学 留学生宿舎アドバイザー

留学生宿舎は、留学生のほかに、日本人アドバイザーも入居できます。アドバイザーの主な役割は、日常生活における相談(交通手段の案内、諸契約手続き)、管理人不在の入居者への関係書類の配布などです。留学生と交流に関心を持つ人やアドバイザーとしての役割を果たせる人は是非留学生と一緒に生活してみましょう♪
募集は随時行っていますので、入居希望の方は、大学HP内「留学生向け宿舎」のページをご覧ください。本センターや学内の掲示板をご確認いただき、学生課国際交流係までお尋ねください。



●鶴舞中央図書館にて「せかいのことばでおはなし会」

鶴舞中央図書館主催、名古屋市立大学国際交流センター協力によるイベントで、2014年から毎年開催されています。名古屋市立大学の留学生がそれぞれの出身国の言葉で絵本を日本の子どもたちに読み聞かせるというもので、今年は中国語、英語、韓国語で絵本の読み聞かせを行いました。(写真左)

●西陵高校、桜・柳・極楽・正色・八事小学校訪問「留学生との交流」

本学留学生が西陵高校、桜・柳・極楽・正色・八事小学校をそれぞれ訪問して、各学校の生徒と交流をしました。留学生が母国の食文化、暮らしなどについて紹介し、生徒たちからは日本文化の紹介やレクリエーションの時間が設けられ、お互いに多に交流をしながら楽しい時間を過ごすことができました。(写真右)

NCU GO!



私たち、国際交流センター公式学生団体NCU GO!は、名古屋市立大学の国際交流を推進するために活動しています。留学生の皆さんが留学生活を楽しんでもらえるよう、様々なイベントを企画しています。イベントは日本人の学生の皆さんも参加できます。イベント情報は、学内掲示板、学務情報システム、Twitter・Instagram (@ncu_go) で随時お知らせしているので、確認していただき、ぜひ参加してみてください。

<活動の様子>

Welcome Party



学期のはじめにその学期に来た留学生を対象にWelcome Partyを行います。すでにいる留学生や日本人学生と一緒にゲームやお喋りを通して楽しく留学生を迎えます。

ミーティングの様子



イベントの企画や準備を行います。2021年度はオンラインでミーティングと新入生向けの説明会を行いました。

ボウリング大会



感染対策をした上で対面のイベントを何度か行い、毎回20名ほどの参加者がいます。ボウリングではおしゃべりしたり、コツを教えあったりしながら楽しめました。

日本語教室サークル「よいしょ」



日本語教室サークル「よいしょ」は、授業の空きコマやその他の時間を利用して留学生に日本語を教えています。感染症流行前は、新年パーティや餅つきなどのイベントも開催したことがあり、様々な国の留学生と仲良くなれるサークルです。また、日本語教室に参加したい留学生の皆さんも募集しています。「よいしょ」はあなたの留学生生活を応援します。留学生と交流したい学生の皆さん、日本語を学びながら日本人学生や他の留学生と交流したい留学生の皆さん、ぜひ「よいしょ」に来てください。

<活動の様子>



休日や長期休みには、通常の活動に加え、イベントも開催しています。2020年の1月には、new year partyを行い、みんなで鍋料理を作って食べました。



コロナの前には餅つきをしに旭高原げんき村に行ったこともあります。餅米からもちをつき、きなこや醤油もちにして食べました。留学生どころか日本人にも初めて餅つきを体験した人もいて、発見が多いイベントでした。



学期の終わりには、帰国する留学生のお別れ会を行いました。コロナウイルスの影響でzoomでの開催となりましたが、ゲームをやったり思い出を話したり、とても楽しい会でした。お題からイメージした絵を描き、全員で揃えるというゲームでは、夏やジブリなどというお題が出されました。

留学生の地域や学生との交流

多文化共生



鶴舞中央図書館にて「せかいのことばでおはなし会」



正色小学校訪問「留学生との交流」

2021年度 国際交流センター活動報告

名古屋国際センター(NIC)インターンシップ



名古屋国際センター(NIC)の短期インターンシップ(8月下旬の1週間)、長期インターンシップ(前期:6月上旬から10月下旬までの約5か月間、後期:10月上旬から3月中旬までの約5か月間)に本学の学生がそれぞれ1名ずつ参加しました。短期インターンシップでは、名古屋国際センターの業務全般に従事、長期インターンシップでは、グローバル人材育成支援事業の企画・運営をインターン生自らが行いました。2021年11月27日から2022年1月10日にオンライン開催された「ワールド・コラボ・フェスタ2021」には長期インターン(前期)が携わり、「レッツエスニックエクササイズ! ~世界のダンスでつながろう~」と題し、外国人講師3名を招いて世界のダンスを紹介する映像を配信しました。また、長期インターン(後期)は「グローバルユースカフェ」や「グローバルユースデー」の企画・運営に携わりました。インターン生にとって、地域の多文化共生について自ら考え、発信する貴重な機会となりました。

留学・海外体験フェア



2021年度はZOOMを使用したオンライン形式で留学海外体験フェアを開催しました。国際交流センターから留学の概要を説明し、その後は留学先の大学ごとにグループを分け、参加者が興味のあるグループに入る形式で行いました。参加者は実際に留学した学生から留学体験談・語学学習情報など貴重な話を聞くことができ、熱心に耳を傾け、質問をしたりしていました。

2021年度年間スケジュール

前期		後期	
4月		10月	オータムフェスティバル(よいしょ&NCU GO!)
5月		11月	正色小学校・西陵高校訪問
6月	留学生懇親会~交りゆう学生フレンドリーミーティング開催 ウェルカムパーティ(NCU GO!) 桜小学校訪問	12月	「せかいのことばでおはなし会」鶴舞中央図書館 クリスマスパーティー(NCU GO!) 八事小学校訪問
7月	留学フェア開催 柳小学校、極楽小学校、西陵高校訪問	1月	日本語トークタイム~雅~(特別編)
8月	ボーリング大会(NCU GO!)	2月	交換留学説明会開催
9月		3月	

名古屋市立大学 国際学会発表支援 【大学院生向け】

概要

趣旨・目的 国際学会で自ら研究発表する際に必要となる旅費の一部を支援することで、学生の学術研究活動の国際化の推進を図る。

対象 本学大学院に在籍する正規学生で、指導教員の推薦を受け海外の国際学会において自ら研究発表を行う者。

支援内容

航空費、鉄道費、宿泊料

- ① アジア地域(韓国、中国(香港を含む)、台湾、フィリピン、ベトナム、カンボジア、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア等):8万円
- ② ①以外の地域(ヨーロッパ・アフリカ・中南米地域、アメリカ、カナダ等):15万円

2021年度 申請受付日程

	申請受付期間	旅行開始日
第1次	~2022年3月10日(木)	2022年 4月1日(金)~
第2次	2022年 5月 9日(月) ~ 2022年 5月 31日(火)	2022年 7月1日(金)~
第3次	2022年 8月 2日(火) ~ 2022年 9月 2日(金)	2022年10月1日(土)~
第4次	2022年11月 1日(火) ~ 2022年12月 2日(金)	2023年 1月1日(日)~

実績 ※2021年度はコロナウィルス感染症の影響により実績なし

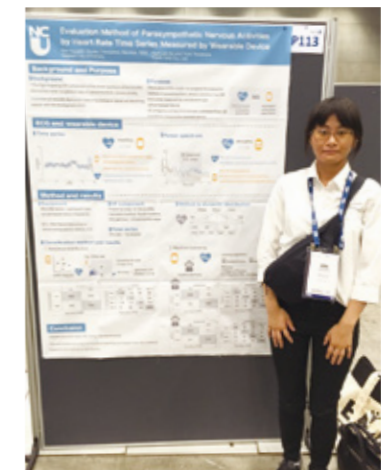
研究科	2019年度/数	主な学会開催地
医学研究科	21	アメリカ、イギリス、オーストラリア、タイ、ハンガリー、韓国、スペイン
薬学研究科	10	アメリカ、イタリア、イギリス、フィンランド、チェコ
経済学研究科	1	オーストラリア
人間文化研究科	2	アメリカ
芸術工学研究科	3	ドイツ、マレーシア
看護学研究科	1	タイ
システム自然科学研究科	1	アメリカ
合計	39	

発表報告

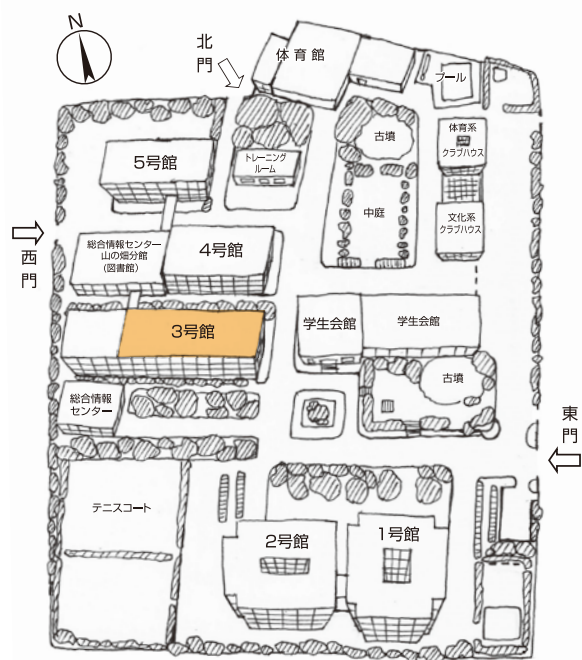
芸術工学研究科 2019年度卒業生 林 映見

学会名:41st IEEE EMBCONFERENCE 2019(第41回国際生体医工学学会) 開催地:ドイツ・ベルリン

2019年7月23日から27日にかけてドイツのベルリンで行われた、第41回国際生体医工学学会に参加し、ポスターセッションで発表を行いました。自身の発表では、複数の方に質疑やコメントをいただき、自身の研究の不足している部分や評価されている部分を知ることができました。また、他の方々の発表を聞くことで自身の研究との類似点や相違点を知ることができ、自身の研究の立ち位置を理解することができました。また研究に関して新たな知識を得ることができました。学会で得られた意見や知識をさらに深め、自身の研究に生かしていきたいです。今後研究を進めていくにあたり、大変勉強になり有意義な時間を過ごすことができました。



国際交流センターへのアクセス



場所: 滝子キャンパス 3号館1階
開館: 月曜日～金曜日 9:00～17:00
(休業期間も原則として開館します。祝日・年末年始を除く)

留学・奨学金/イベントの最新情報はコチラ!

